

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年9月11日(2008.9.11)

【公開番号】特開2008-173966(P2008-173966A)

【公開日】平成20年7月31日(2008.7.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-030

【出願番号】特願2007-324716(P2007-324716)

【国際特許分類】

B 2 9 C 45/73 (2006.01)

C 0 8 K 5/00 (2006.01)

C 0 8 L 67/04 (2006.01)

B 2 9 C 45/78 (2006.01)

C 0 8 L 101/16 (2006.01)

B 2 9 K 67/00 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 45/73

C 0 8 K 5/00 Z B P

C 0 8 L 67/04

B 2 9 C 45/78

C 0 8 L 101/16

B 2 9 K 67/00

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月22日(2008.7.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光学純度99%以上のポリ乳酸樹脂及び可塑剤を含有するポリ乳酸樹脂組成物を、溶融混練後、得られた溶融物を10～50の金型内に充填して成形する、相対結晶化度60%以上のポリ乳酸樹脂成形体の製造方法。

【請求項2】

ポリ乳酸樹脂100重量部に対する可塑剤の含有量が5～50重量部である請求項1記載のポリ乳酸樹脂成形体の製造方法。

【請求項3】

ポリ乳酸樹脂組成物が、更に有機核剤を含有する、請求項1又は2記載のポリ乳酸樹脂成形体の製造方法。

【請求項4】

ポリ乳酸樹脂組成物の70における半結晶化時間が1分以下である請求項1～3いずれか記載のポリ乳酸樹脂成形体の製造方法。